



① “楽しい”を探す会社

ドルルックは“楽しい”を探す会社だと思うので
会社マークにはdoの部分の音符(♪)をイメージして
楽しい雰囲気にしてみました。
ロゴはできるかぎり円だけで構成しました。
なぜなら「和・輪・広がり」の意味を込めたかったからです。
(小文字にしたのは字面が大文字よりもオシャレだから!※個人的好み)

④ あなたとの「縁」を何度でも

初めての仕事、二回目の仕事、三回目の仕事、...
お客さまはもちろん、下請けさんにも
「ドルルックと何度でも一緒に仕事がしたい」
そう思われる会社であり続けようという思いを形にしました。

「do-look」の頭文字の「d」と「l」を
贈答物などに付いている「水引」をモチーフに
何度あっても喜ばしい御祝いの時に使われる「蝶結び」で制作しました。
水引を使用したのは、贈答物などを送るとき・頂くときに感じる「縁」を
毎回の仕事でも感じられればという理由からです。



② 人の心を大事にする会社、「Do-Look」。

今まで慣れ親しんできたロゴの一部であるドアを残しながら、
親しみやすさ、覚えてもらいやすさ、パッと見た目の印象を大事に作成。
色はもちろん赤です。DO-LOOKの「D」の文字のドアが開き、
そこから会社として大事にしている「心」(-LOOの部分)「人」(Kの一部)の漢字に
見えるようにしています。
最後の吹き出しは「考える」会社であることを表しています。

⑤ 「努力」から「ブラン~~ド~~努力」へ

「ドルルック」は「努力」という言葉から生まれた、...
まさにその言葉どおりこの25年は
社長、ねーやん、みんなの努力がドルルックを作りあげてきました。
そして今、この「努力」を「ブランド力」へ変身させようではありませんか!
お客さまから下請けさんから「**ドルルックブランド**」を求められる会社へ!

大阪でも東京でも通用するような
スタイリッシュかつチャーミングなロゴにしてみました。
中央の星印は「**ドルルックブランド**」を誇り高く持つことイメージしています。
カラーに紫を使用したのは言うまでもありません。



③ 25周年目も「見」逃せない、「Do-Look」!

ロゴはシンプルでわかりやすいものが好まれるので、
目で見てわかりやすく、かつ親しみやすいものを考えました。
「目は口ほどに物を言う」の諺のごとく、展開としてさまざまな表情を
つけることができるのもポイントです。(ex.眠っていたり、半目だったり...)
旧ロゴが「扉」=「ドルルック」であったように、行く行くは「目」の部分だけでも
「ドルルック」の認識をもっといただけることを狙っています。

⑥ 「0」から「1」に、思いをカタチにする会社。

お客さまの思い(タマゴの状態)をなんとかカタチにして、
喜んでもらえるような会社をイメージして作りました。
それぞれ、タマゴはD、1はLを表しています。

